



令和6年度 当初予算案等の概要

港湾空港局

= 目 次 =

I 博多港の港勢と福岡空港の利用状況等

- 1. 博多港の港勢(令和5年速報) … P.1
- 2. 福岡空港の利用状況等 … P.3

II 予算案と重要施策 … P.5

III 主な取組み

- 1. 博多港の機能強化 … P.6
- 2. 博多港の振興 … P.7
- 3. 環境の保全・創造 … P.8
- 4. アセットマネジメントの推進 … P.9
- 5. アイランドシティ整備推進 … P.10
- 6. 渡船事業の推進 … P.10
- 7. 空港周辺地域の整備と空港機能の強化 … P.11

IV 令和6年度 港湾空港局組織編成(案) … P.12

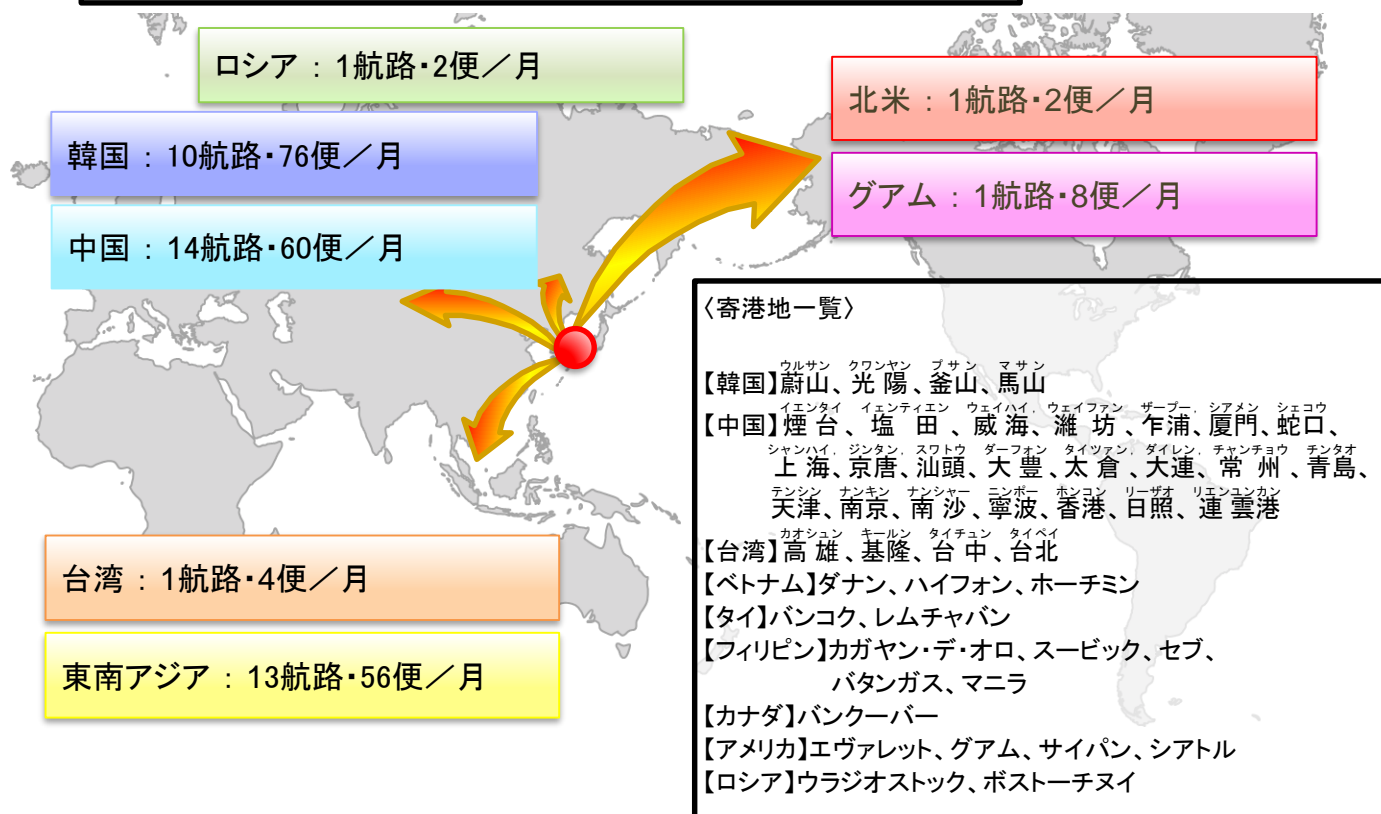


I 博多港の港勢と福岡空港の利用状況等

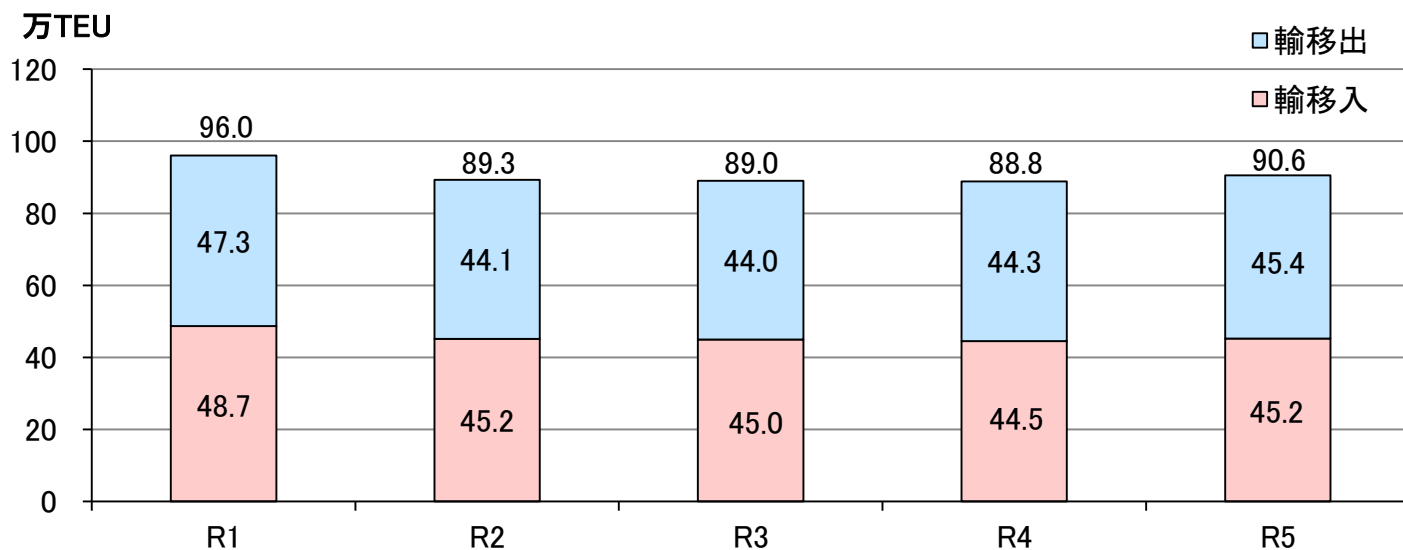
1. 博多港の港勢 (令和5年速報)

(1) 国際海上コンテナ定期航路と寄港地 (令和6年2月1日現在)

41航路・月間208便 9か国・地域、47港



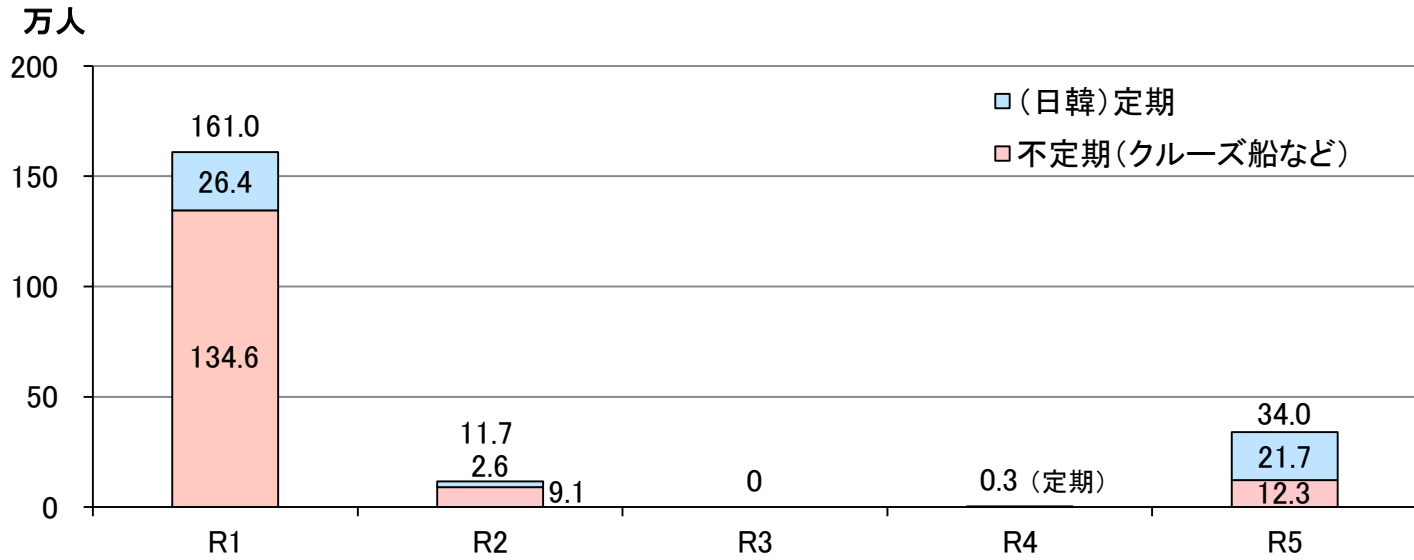
(2) 国際海上コンテナ取扱個数



(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。

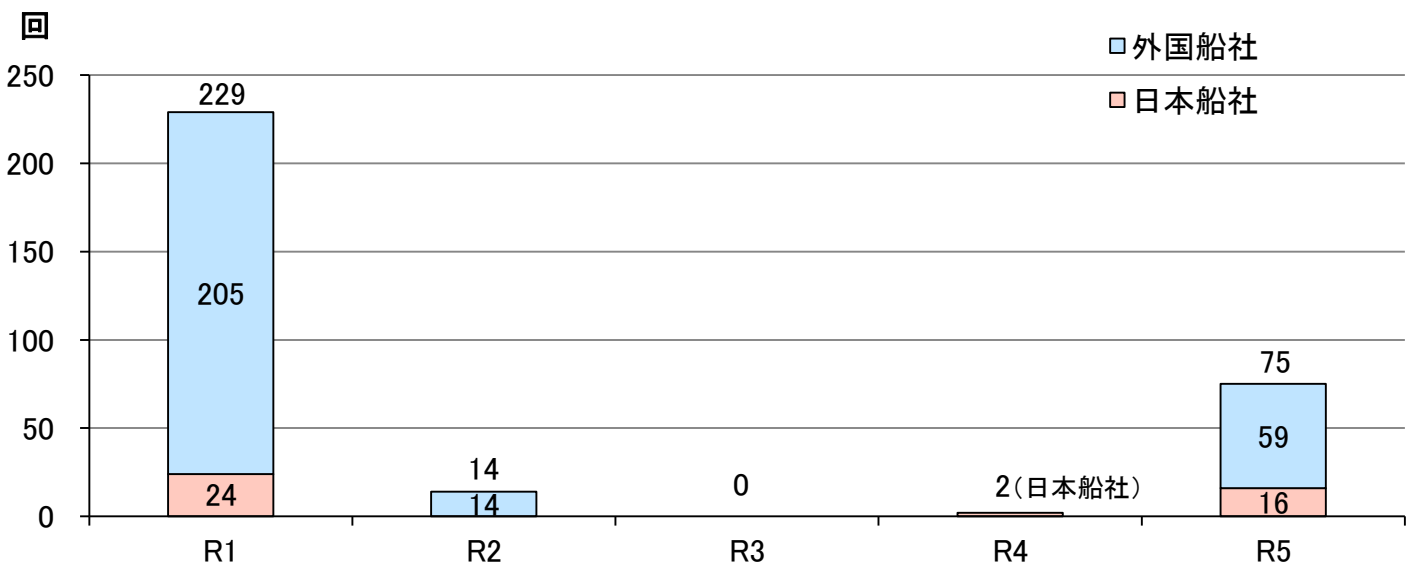
(注) TEU・・・コンテナを数えるときの単位で、20フィートコンテナ換算個数のこと。

(3) 外国航路船舶乗降人員数



(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。

(4) クルーズ船寄港回数



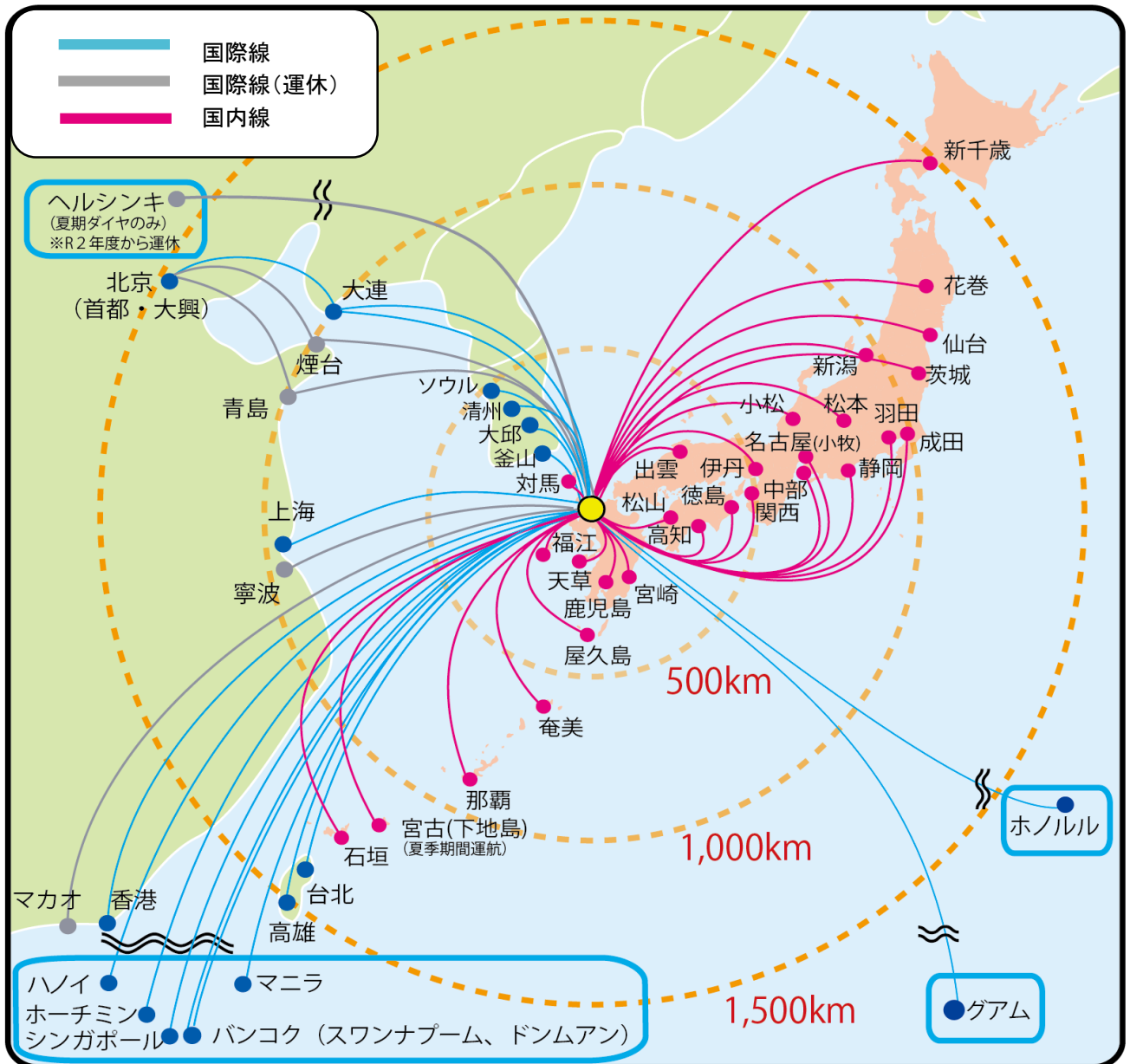
2. 福岡空港の利用状況等

(1) 路線数・便数(令和6年2月現在)

福岡空港の時刻表(2月)を基に福岡市港湾空港局集計

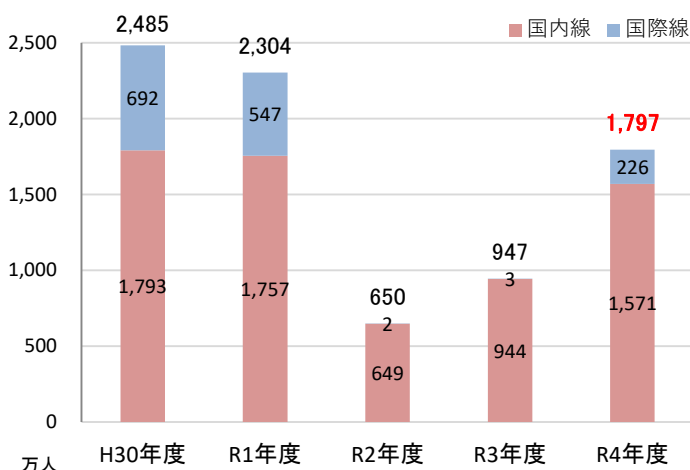
区分	路線数	発着便数	行先
国際線	22 ※運休含む	844便/週	<p>プサン テグ チョンジュ シャンハイ ペキン ダイレン チンタオ イエンタイ ニンポー ソウル、釜山、大邱、清州、上海、北京、大連、青島、煙台、寧波 台北、高雄、香港、マカオ、マニラ、バンコク、ハノイ、 ホーチミン、シンガポール、グアム、ホノルル</p> <p>※下線部は時刻表上「運休」</p> <p>計 21都市(8か国・地域)</p>
国内線	27	374便/日	<p>羽田、成田、新千歳、花巻、仙台、新潟、小松、松本、茨城、 静岡、中部、名古屋(小牧)、関西、伊丹、出雲、松山、徳島、 高知、対馬、福江、天草、宮崎、鹿児島、屋久島、奄美、 那覇、石垣</p> <p>計 27空港</p>

※2月現在、ダイヤ設定のないヘルシンキ及び宮古(下地島)は含まない。



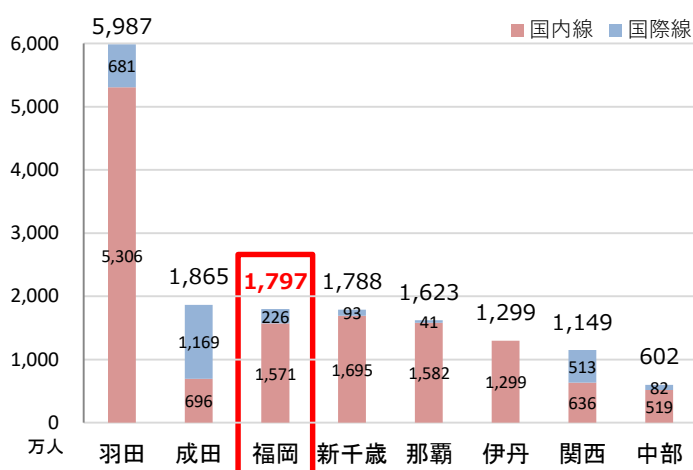
(2) 乗降客数

乗降客数



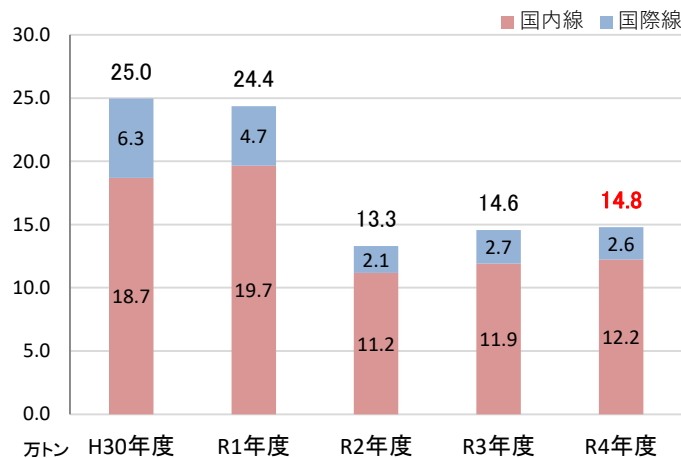
(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。
※国土交通省「空港管理状況調書」より作成（通過客含む）。

国内主要空港比較（令和4年度）



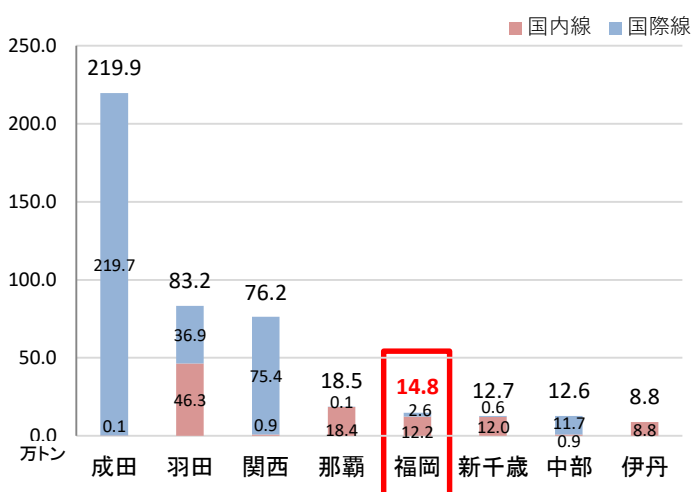
(3) 貨物取扱量

貨物取扱量



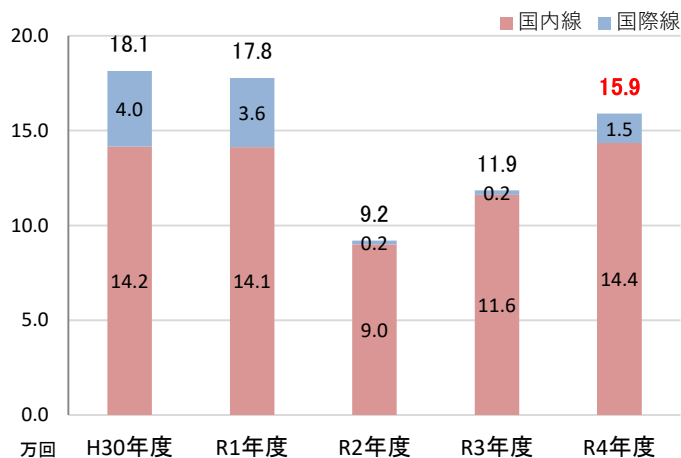
(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。
※国土交通省「空港管理状況調書」より作成。

国内主要空港比較（令和4年度）



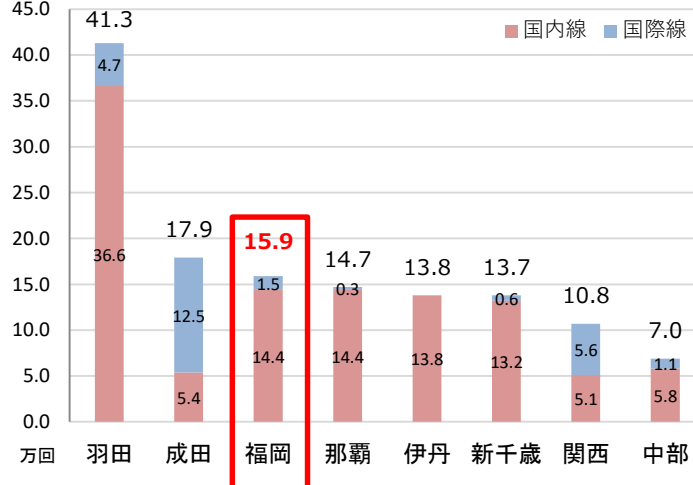
(4) 発着回数

発着回数



(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。
※国土交通省「空港管理状況調書」より作成（ヘリ含む）。

国内主要空港比較（令和4年度）



II 予算案と重要施策

1. 施策の方向性

- 都市の成長を牽引し、交流を促進するための博多港と福岡空港の機能強化
- 港の整備と調和のとれた環境の保全と創造
- 福岡市の成長拠点となる『先進的モデル都市アイランドシティ』の創造

2. 予算案総括

■港湾空港局当初予算案総括表

区分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	差引増減 (A)-(B)=(C)	主な増減理由
一般会計	108億1,154万円	99億1,325万円	8億9,830万円	アセットマネジメント経費の増
港湾整備事業 特別会計	293億8,465万円	147億8,872万円	145億9,592万円	公債費の増
市営渡船事業 特別会計	15億5,339万円	13億7,590万円	1億7,748万円	船舶検査費の増
局 計	417億4,957万円	260億7,788万円	156億7,170万円	

※各項目ごとに万円未満を四捨五入しているため、計算が一致しない場合がある。

3. 重要施策

令和6年度予算案 (令和5年度当初予算)

1 成長を牽引する物流・人流のみなとづくり	74億 634 万円	(56億6,963 万円)
ア 博多港の機能強化	22億 386 万円	
イ 博多港の振興	1億2,992 万円	
ウ 環境の保全・創造	8億4,564 万円	
エ アセットマネジメントの推進	42億2,691 万円	
2 アイランドシティ整備推進	62億4,519 万円	(58億2,355 万円)
3 渡船事業の推進	14億2,502 万円	(12億4,743 万円)
4 空港周辺地域の整備と空港機能の強化	10億9,135 万円	(18億5,489 万円)
ア 騒音防止対策及び周辺整備等推進事業	1億2,679 万円	
イ 空港機能強化の促進	9億3,585 万円	
ウ 航空ネットワーク強化等事業	2,870 万円	

※各項目ごとに万円未満を四捨五入しているため、計算が一致しない場合がある。

Ⅲ 主な取組み

1. 博多港の機能強化



22億386万円

(1) コンテナターミナルの機能強化

7億4,731万円 【港湾企画課ほか】

国際海上コンテナ取扱個数の増加に対応するとともに、コンテナ物流における生産性の向上や労働環境の改善に繋げるため、コンテナターミナル背後のバンプール整備等によるさらなる物流の効率化を図るなど、コンテナターミナルの機能強化に取り組む。

【事業内容】

- バンプール(コンテナ置場)の整備(令和5年度一部供用開始、令和6年度完了) など



(2) その他港湾施設の機能強化

12億9,870万円 【計画課】

船舶航行の安全性の確保や施設の老朽化に対応するため、国直轄事業により、中央ふ頭地区の航路整備や箱崎ふ頭地区及び香椎パークポート地区の岸壁改良等を行う。

【事業内容】

- 中央航路(-12m)の整備
- 箱崎ふ頭地区 航路・泊地(-12m)整備
- 箱崎ふ頭地区 岸壁(-12m)改良
- 香椎パークポート地区 岸壁(-13m)改良



(3) 人流機能の強化

1億5,785万円 【港湾企画課、再整備計画課】

人流機能の強化に向けて、クルーズ受入体制の確保を図るとともに、ウォーターフロント地区再整備におけるふ頭基部のまちづくりに係る検討を行う。

【事業内容】

- 交通整理要員の配置
- ぴあトピア緑地に係る検討 など



MSCベリッシマお見送り風景

(1) 博多港振興事業(ポートセールス)

6,617万円 【物流推進課】

国際港湾としての博多港の振興を図るため、国内外の荷主に対する集荷活動を行うとともに、アジア地域をはじめとしたコンテナ定期航路等の誘致を推進する。

【事業内容】

- 荷主・船社への営業活動
- コンテナ定期航路の新規誘致、維持拡充
- 博多港振興セミナーの開催
- 博多港物流トライアル推進事業 など



博多港振興セミナー(令和6年2月・東京)

(2) 博多港物流ITシステム

723万円 【物流推進課】

海外主要港や荷主等とのIT連携の推進など、さらなる利便性向上を図ることで、荷主等から選ばれる港づくりに取り組む。

【事業内容】

- 博多港物流ITシステムの機能改修、運用・保守



博多港物流ITシステム

(3) 博多港PR事業

5,653万円 【総務課】

福岡市の地域経済や市民生活を支える博多港の役割について、理解促進を図るための市民広報等を行う。

【事業内容】

- 博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムの活用
- 博多港見学会の実施
- ホームページ・SNSやパンフレット等による情報発信
- 博多港PR事業の検討・充実
- 博多ポートタワー開設60周年記念事業 など



博多ポートタワー

3. 環境の保全・創造



8億4,564万円

(1) 博多湾の環境保全創造事業

3,666万円 【みなと環境政策課】

博多湾の豊かな自然を活かした環境保全創造の取組みを多様な主体と連携・共働して推進する。

【事業内容】

- 博多湾NEXT会議等によるアマモ場づくり
- 福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度の運用
- ブルーカーボン生態系の創出に向けた藻場造成手法の検討 など

拡充



志賀島のアマモ



市民参加型アマモ場づくりイベント



(2) 海岸整備事業

1億3,500万円 【工務課】

博多湾内の海岸保全区域において、台風、高潮等の自然災害から生命、財産を防護するため、老朽化した海岸保全施設の改良を行う。

【事業内容】

- 和白地区護岸改良



改良前



改良後

(3) アイランドシティはばたき公園整備事業

2億3,474万円 【計画調整課】

市民が自然とふれあえる公園の整備を進めている。

令和6年4月から、野鳥等の観察をとおして自然の成長を学べる「野鳥観察の丘」(約5ha)を供用する。

全面(約12ha)の供用は令和9年度を予定している。

【事業内容】

- 芝生広場や園路の整備



タカブシギ



クワツラヘラサギ



湿地の景観

(4) 博多港脱炭素化推進事業(カーボンニュートラルポート形成推進) 4億2,934万円 【計画課、 港湾企画課ほか】

博多港におけるカーボンニュートラルポート形成に向けた取組みを官民で連携して推進する。

【事業内容】

■ コンテナターミナル等における照明のLED化

拡充 ■ 市営渡船におけるバイオ燃料※導入の実証実験

拡充 ■ コンテナターミナル内の車両におけるバイオ燃料導入の実証実験(環境局と連携)

■ 博多港カーボンニュートラルポート形成推進協議会の開催 など



市営渡船(きんいん)



コンテナターミナル内の車両
(構内トレーラーヘッド)

※バイオ燃料

バイオマス(生物資源)を原料とする燃料のことで、化石燃料を代替するカーボンニュートラルな燃料として利用拡大が期待されている。

新規

(5) みなと100年公園利活用検討

990万円 【財産活用担当】

みなと100年公園のリニューアルに向けた民間活力の導入について、調査・検討を進める。

【事業内容】

■ 利用者ニーズ等を踏まえた事業内容の調査・検討



みなと100年公園

4. アセットマネジメントの推進



42億2,691万円

アセットマネジメントの推進

42億2,691万円

【工務課、維持課、
港営課、港湾管理課ほか】

港湾施設の機能確保や臨港交通の円滑化のため、老朽化した施設の補修・更新など、適切な維持管理を図る。

また、予防保全的管理による施設の延命化や、ライフサイクルコストの縮減など、アセットマネジメントを推進する。

【事業内容】

■ 岸壁、臨港道路、保安施設、海浜公園、上屋、荷役機械等の補修・更新

■ 港湾施設の計画的な点検 など

5. アイランドシティ整備推進



62億4,519万円

アイランドシティ整備推進

62億4,519万円

【計画調整課、東部建設課、
みなと環境政策課ほか】

今後の土地引渡に向けた土地造成や基盤整備を進め、国際物流拠点の形成や、海とみどりを活かした快適な居住空間の形成など、アイランドシティのみなとづくり・まちづくりを推進する。

【事業内容】

- 地盤改良
- 上下水道施設等整備
- 臨港道路整備
- 環境モニタリング など

<土地売却収入>

- ・用途 物流倉庫用地等
- ・面積 約6.5ha
- ・予算額 127億3,849万円



アイランドシティ全景

6. 渡船事業の推進



14億2,502万円

(1) 渡船運航経費

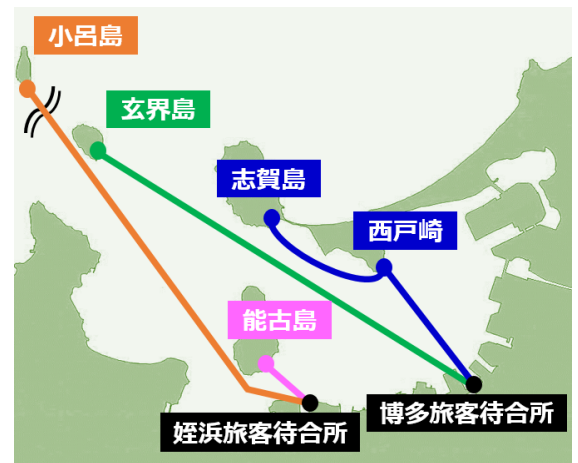
10億582万円

【客船事務所】

安全な定期運航の確保と快適な輸送サービスの提供を図るとともに、渡船事業の経営の改善に努める。

<増客増収及び利便性向上の取組状況>

- ・SNSやデジタルビジョンを活用した情報発信
- ・行政施設におけるパネル展開催
- ・待合所への各種シェアリングサービス設置
- ・キャッシュレス決済の拡充 など



(2) 渡船施設の整備等

4億1,921万円

【客船事務所、施設課ほか】

船舶・待合所等の補修・更新など、適切な維持管理を図る。

【事業内容】

新規

- 「きんいん1」後継船の仕様書作成
- 市営渡船船舶の検査
- 施設の整備
 - ・姪浜第二駐車場改修工事
 - ・浮棧橋アンカーチェーン整備 など



きんいん1

7. 空港周辺地域の整備と空港機能の強化



10億9,135万円

(1) 騒音防止対策及び周辺整備等推進事業

1億2,679万円

【空港対策課】

福岡空港と周辺地域の調和ある発展を目指したまちづくりを進めるため、関係者の理解と協力を得ながら、福岡空港の騒音防止対策や周辺整備等を国や空港運営会社等とともに推進する。

【事業内容】

- 住宅や地域集会施設の防音工事等への助成
- 空港周辺の広場や花壇等の整備
- 騒音監視体制の強化(騒音測定箇所：5箇所→25箇所程度)
- 空港周辺地域におけるまちづくり活動の支援・調整 など

(2) 空港機能強化の促進

9億3,585万円

【空港整備推進課】

航空機混雑を解消するとともに、将来の航空需要に適切に対応するため、空港機能強化を促進する。

【事業内容】

- 増設滑走路の供用開始に向けた取組みを国や県とともに推進
- 福岡空港整備事業に係る地方負担金の一部を負担

<滑走路増設事業の概要>

- ・供用開始予定 令和6年度末
- ・滑走路処理能力：18.8万回/年(滑走路増設時点)



(3) 航空ネットワーク強化等事業

2,870万円

【空港企画課】

国内線、国際線ともに豊富な路線と充実した便数を有する福岡空港の強みを活かし、空港運営会社等と連携して航空路線のさらなる充実強化や利用促進に取り組む。

【事業内容】

- 航空会社等の関係機関との協議、調整
- 「福岡空港利活用推進協議会」における空港利用促進事業 など



福岡空港国際線

(写真提供)福岡国際空港(株)

IV 令和6年度 港湾空港局組織編成(案)

□ : 新設 _____ : 変更 × : 廃止

令和5年度 (令和5年4月1日現在)	令和6年度編成案
2理事 6部 21課 253名	2理事 6部 21課 254名
局長	局長
理事 2	理事 2
総務部 77	総務部 77
総務課 9	総務課 9
財務課 8	財務課 8
課長※財産活用 4	課長※財産活用 4
客船事務所 55	客船事務所 55
港湾振興部 40	港湾振興部 <u>43</u>
港湾管理課 9	港湾管理課 9
港湾企画課 7	港湾企画課 <u>6</u>
港営課 12	港営課 <u>16</u>
物流推進課 11	物流推進課 11
港湾計画部 28	港湾計画部 <u>26</u>
計画課 14	計画課 <u>13</u>
再整備計画課 5	再整備計画課 5
みなと環境政策課 8	みなと環境政策課 <u>7</u>
港湾建設部 63	港湾建設部 <u>65</u>
維持課 22	維持課 22
補償課 3	補償課 3
工務課 14	工務課 14
東部建設課 11	東部建設課 11
施設課 12	施設課 <u>14</u>
アイランドシティ事業部 26	アイランドシティ事業部 <u>24</u>
事業管理課 12	事業管理課 <u>11</u>
計画調整課 13	計画調整課 <u>12</u>
空港振興部 16	空港振興部 16
空港企画課 5	空港企画課 5
空港対策課 5	空港対策課 5
空港整備推進課 5	空港整備推進課 5